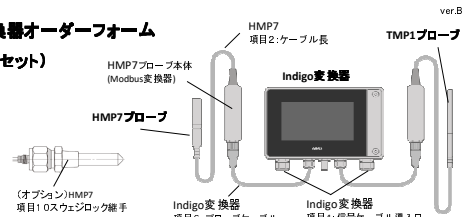


温度温度プローブ HMP7(加温)、Indigo520変換器オーダーフォーム  
(旧HMT337加温プローブタイプ、PTU307 後継セット)

[illegible]

※サービスケーブル型番: USB2を使用して設定を変更することができます。  
 ※※TMPiを接続しない場合、プローブ加温作動中の計測項目は、露点温度、混合比、水分質量分率(ppmw)です。  
 ・プローブ単体でModbus出力のスマートプローブとして使用する場合の通信設定は以下の通りです:  
 Baud rate: 19200bits, Data bit: 8, Parity: None, Stop bit: 2, プローブのModbus アドレス: 240 (設定変更可能)  
 ・(プローブには)標準でISO9001適合の英文校正証明書が付きまます。

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
<b>TMPI温度プローブ</b>	<b>TMPIX</b>										
1 プローブタイプ	1	1	A	0	A	0	A				0
2 ケーブル長	2m										
	10m										
3 センサタイプ	PT100(Class F0.1 IEC 60751)										
4 センサ保護フィルタ	なし										
9 校正証明書	英文(トレーサビリティは証明書内に文章にて記載) 和文(トレーサビリティ体系図付き)										
10 プローブ取付け用アクセサリ	なし										
	ダクト取付けキット (215000)										
	スウェジロック ISO 1/8" (SWGRIS 018)										
	スウェジロック NPT 1/8" (SWGNPT18)										

※サ・スケーブル型番・11SR2を使用し、接続を容易にすることができます。

※サービスケース別型番: USB2を使用して設定を変更することが可能です。

・プローブ単体をModbus用のスマートプローブとして使用する場合の通信設定は以下の通りです:  
Baud rate: 19200bps, Data bit: 8, Parity: None, Stop bit: 2, プローブの Modbus アドレス: 240 (設定変更可能)  
(プローブには)標準でISO9001適合の英文校正証明書が付ききます。

・TMP1プローブはHMP7の加熱機能がオフの際の温度値を測定します。  
環境温度はHMP7の露点温度から相対湿度を演算する際に必要になります。

[illegible]

※※AC電源を選択する場合は信号線と電源線でケーブル導入口を分けるため項目4で×2またはセットを選択してください。  
 ・気圧モジュールには標準でISO9001適合の英文校正証明書が付きまします。  
 ・アラログ出力は以下が選択可能です：0…20mA、4…20mA、0…1V、0…5V、0…10V  
 ・Indigo 520のロープケーブルはIndigo 520本体とフロムケーブル(動作温度：80℃まで)を接続するケーブルです。

	N
価格合計	

X-serial: